

鳩山政権は今年の総選挙では後期高齢者医療政度については廃止を掲げ、選挙後は新しい制度を作るまで廃止は先送りをする。新しい制度は 75 歳という年齢を 65 歳にするという改悪の方向です。さらに保険料の改定が 4 月から行われ岡山でも引き上げられましたが、政府は引き上げなくてすむように国が負担をすと言っていたが、結局負担はせず、引き上げをする事になった。約束の先送りと制度の改悪、そして負担しないという約束の反故という 3 つの許せないことを行っています。鳩山政権は約束を守れと声を上げていきましょう。

今日は消費税が導入されて 22 年になります。今政府は大企業の税は他の国と比べて高いから下げる、国民に大きな負担を強いる消費税はあげる方向の議論を始めようとしています。公約違反の消費税増税計画阻止、後期高齢者医療政度の継続反対の声を大きくあげていきましょう。